



第25期（2010年3月期） 決算補足説明資料

2010年4月30日

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

目次

CYBERNET

- ◆ 2010年3月期の概況
- ◆ 中期経営計画の進捗状況
- ◆ 2011年3月期の通期業績予想
- ◆ 参考資料
(2010年3月期の個別業績情報)
(中期経営計画について)

略式記号について

1 0 . 3

2010年3月期(通期)

1 1 . 3 E / 2 Q

2011年3月期第2四半期(半期予想)

1 1 . 3 E

2011年3月期(通期予想)



第25期（2010年3月期）
決算の概況

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

[連結] 業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	09.3		10.3				
	実績	売上比	実績	売上比	前年比	計画	計画比
売上高	18,610	100.0%	14,411	100.0%	77.4%	15,000	96.1%
売上総利益	7,998	43.0%	5,831	40.5%	72.9%	6,702	87.0%
営業利益	2,617	14.1%	1,463	10.2%	55.9%	1,600	91.5%
経常利益	2,574	13.8%	1,572	10.9%	61.1%	1,600	98.3%
当期純利益	1,382	7.4%	1,253	8.7%	90.7%	1,383	90.6%

- ◆ 第1四半期～第3四半期
 - 第1四半期は、各分野共に保守契約更新が底堅く推移しました。
 - 第2四半期以降は、前年に引き続く景況感不透明状況が続く中、当社グループはCAEの投資対効果及び環境製品開発等の提案に努めましたが、顧客の予算執行の先送りや凍結状態は解除されず、新規ライセンス販売及び保守契約更新共に、低調に推移しました。
- ◆ 第4四半期
 - 主要顧客の業績に回復の兆しが見え、予算執行の凍結が解除され始め、主力商品、新規商品に引合い受注が活発化してまいりました。
 - しかしながら、MATLABの販売代理店業務終了の影響と共に、第3四半期までの新規ライセンス販売の低調により、売上高は、前年比22.6%の減収、経常利益は前年比38.9%の減益となりました。
- ◆ 当第2四半期に実施した2件のM&Aが当期業績に及ぼした影響額は軽微であります。

[連結] 第4四半期の概況について

CYBERNET

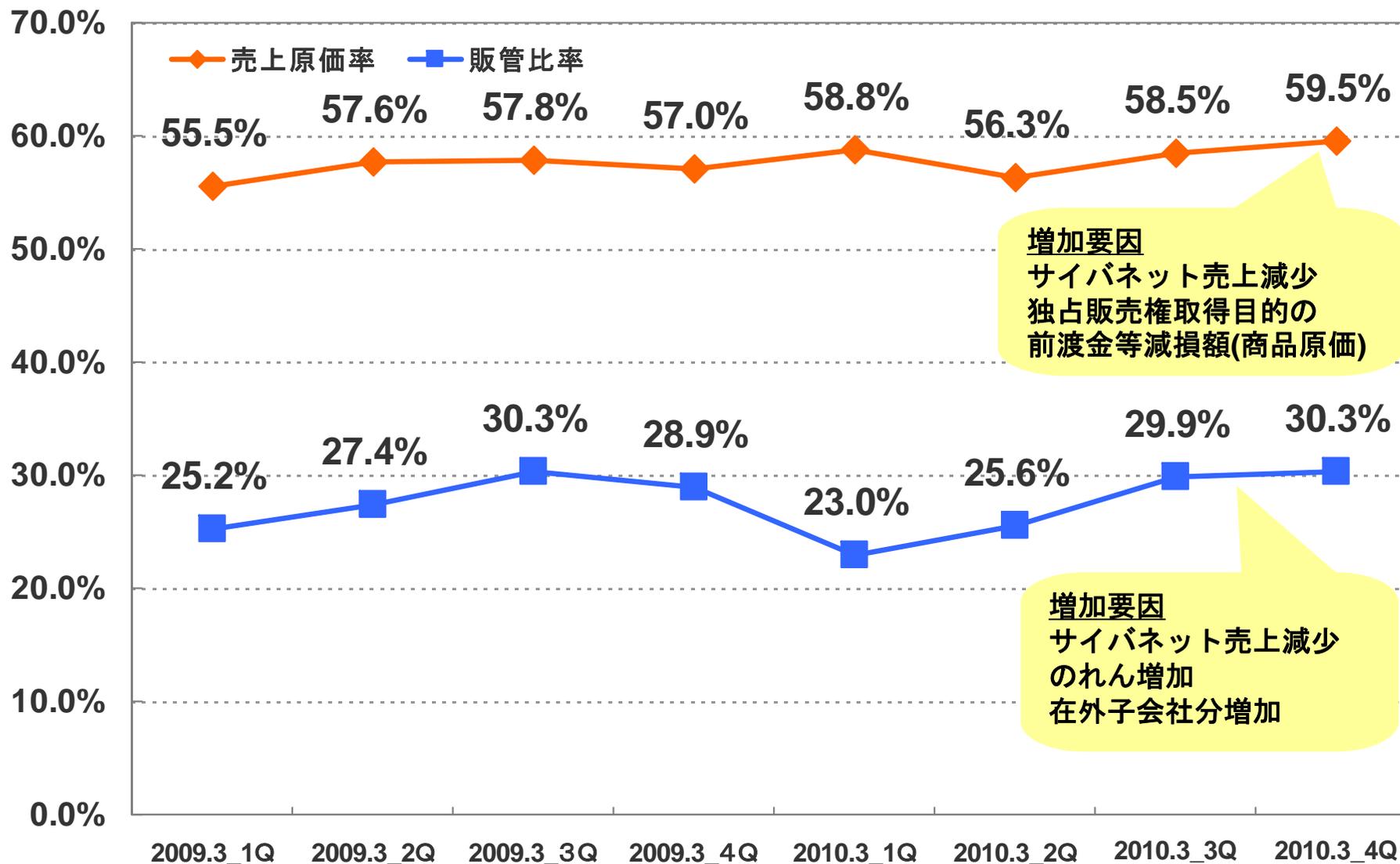
10.3下期の PRODUCT 及びサービス構成 (※) ベースでの第4四半期業績は、対前年同期で増収増益となり、景況感とともに当社グループの業績は、引合い、受注が活発化し回復基調にあります。

	※09. 3/4Q	10. 3/4Q	
	※実績	※実績	※前年比
売上高	2,980	3,503	117.5%
売上総利益	1,220	1,301	106.7%
営業利益	218	223	102.1%
経常利益	158	222	140.6%
税引き前利益	119	200	168.0%

※ 10.3第1四半期に取り扱いを終了した商品を除いた構成

[連結] 売上原価率および販管比率

CYBERNET



※各四半期毎の数値はその期の累計です。

[連結] サービス費用

CYBERNET

(単位：百万円)

	09.3	10.3	増減	前年比	売上比	内容
労 務 費	1,401	1,402	0	100.1%	9.7%	
外 注 制 作 費	243	128	△114	52.8%	0.9%	サイバネット△13、子会社開発外注費△98
通 信 費	24	16	△8	65.8%	0.1%	サイバネット△10
旅 費 交 通 費	102	68	△34	66.6%	0.5%	費用対効果判断による出張等の抑制
備 品 消 耗 品 費	13	8	△5	59.3%	0.1%	
地 代 家 賃	247	247	0	100.1%	1.7%	
電 算 機 等 保 守 料	6	8	2	136.5%	0.1%	
減 価 償 却 費	22	30	8	137.0%	0.2%	Maplesoft分+5
業 務 委 託 費	73	46	△26	64.1%	0.3%	サイバネット△26
支 払 手 数 料	35	20	△15	57.4%	0.1%	マニュアル翻訳料等△20、 Maplesoft分+4
そ の 他 の 経 費	43	41	△2	94.0%	0.3%	
合 計	2,213	2,018	△195	91.2%	14.0%	

※2010年3月期

期首仕掛品棚卸高	107百万円	前年差異	+ 107 (MATLAB事業移管業務分)
他勘定振替高	167百万円	"	△ 96
期末仕掛品棚卸高	0百万円	"	△ 106 (MATLAB事業移管業務分△107)

[連結] 販売費及び一般管理費

CYBERNET

(単位：百万円)

	09.3	10.3	増減	前年比	売上比	内容
人件費	2,548	2,232	△315	87.6%	15.5%	サイバネット△390、KGT△48、プラメディア△5、Maplesoft分+117、Sigmetrix分+33
通信費	172	146	△26	84.9%	1.0%	業務圧縮分△20
旅費交通費	259	166	△93	64.0%	1.2%	費用対効果判断による出張等抑制
備品消耗品費	88	26	△61	30.0%	0.2%	設備投資抑制によるもの
募集採用費	39	5	△34	12.9%	0.0%	採用活動縮小に伴う採用経費減少
教育研修費	45	5	△39	13.1%	0.0%	経費圧縮によるもの
地代家賃	522	450	△72	86.2%	3.1%	フロア縮小（本社、中部支社）△89、Maplesoft分+8
電算機等保守料	62	60	△1	97.0%	0.4%	経費圧縮によるもの
減価償却費	210	193	△17	91.6%	1.3%	サイバネット△24
のれん償却	70	155	85	220.8%	1.1%	Maplesoft, Sigmetrix分
広告宣伝費	474	228	△246	48.1%	1.6%	費用対効果判断による広告掲載圧縮 サイバネット△259、子会社△13、Maplesoft分+26
業務委託費	365	188	△177	51.5%	1.3%	サイバネット△150、子会社△22
支払手数料	222	250	27	112.5%	1.7%	M&A、内部統制関連費用増加 サイバネット+14、Maplesoft分+11
その他の経費	297	257	△40	86.4%	1.8%	経費圧縮によるもの
合計	5,381	4,368	△1,013	81.2%	30.3%	

[連結] 貸借対照表

CYBERNET

09.3 (対前年) <総資産16,199>

(単位:百万円)

<p style="text-align: center;">流動資産</p> <p style="text-align: center;">7,431 (△3,086)</p>	<p style="text-align: center;">流動負債</p> <p style="text-align: center;">3,031 (△636)</p>
<p style="text-align: center;">固定資産</p> <p style="text-align: center;">8,768 (+3,526)</p>	<p style="text-align: center;">固定負債</p> <p style="text-align: center;">540(△28)</p> <p style="text-align: center;">純資産</p> <p style="text-align: center;">12,627 (+1,104)</p>

増減要因

流動資産

現金及び預金	△ 1,016	(在外子会社取得△3,364)
売掛債権	△ 274	(売上高の前期比77.4%)
商品・製品	△ 252	(前渡金への振替△256)
仕掛品	△ 106	(Mathworks分△104)
未収入金	△ 633	(有価証券償還△800)
短期貸付金	△ 700	(グループバンク運用△700)

固定資産

有形固定資産	△ 52	(期中減価償却分)
ソフトウェア	△ 95	(サイバネット△111、KGT△79)
のれん	+ 3,315	(子会社Maplesoft、Sigmetrix等)
投資有価証券	+ 374	(余資運用投資信託+373)
繰延税金資産	△ 248	(その他有価証券評価差額△219)

流動負債

買掛金	△ 175	(売上高減少)
未払費用	△ 103	(経費節減)
未払法人税	△ 278	
前受金	+ 135	
賞与引当金	△ 181	

固定負債

退職給付引当金	△ 47	(退職金支給)
---------	------	---------

純資産

利益剰余金	+ 876	
評価・換算差額等	+ 228	(余資運用有価証券評価差額金、 為替換算調整差額金等)

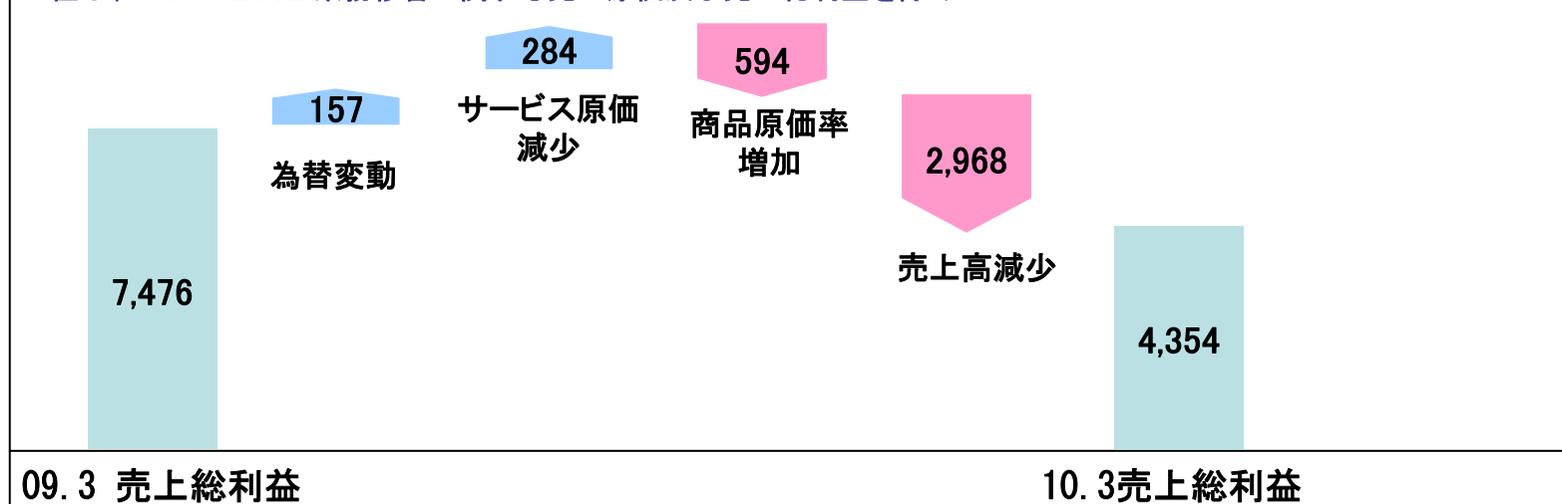
為替変動及び原価率差異について（個別）

- ◆ 当期の為替(通期実績平均計上レート 97.52円/USD)
 - 前年実績計上レート差異 △ 4.78円/USD (102.30円/USD ⇒ 97.52円/USD)
 - 予算レートとの差異 + 2.52円/USD (95.00円/USD ⇒ 97.52円/USD)
 - 調達レートの予算レート差異 △ 1.11円/USD (95.00円/USD ⇒ 93.89円/USD)
- ◆ 当期の為替差損益(期末レート 93.05円/USD)
 - 外貨預金評価損益 △ 10百万円
 - 買掛金評価損益 + 33百万円
 - 決済時損益 + 46百万円
 - 為替予約評価損益 + 15百万円
 - 合計 + 84百万円

売上総利益の増減要因

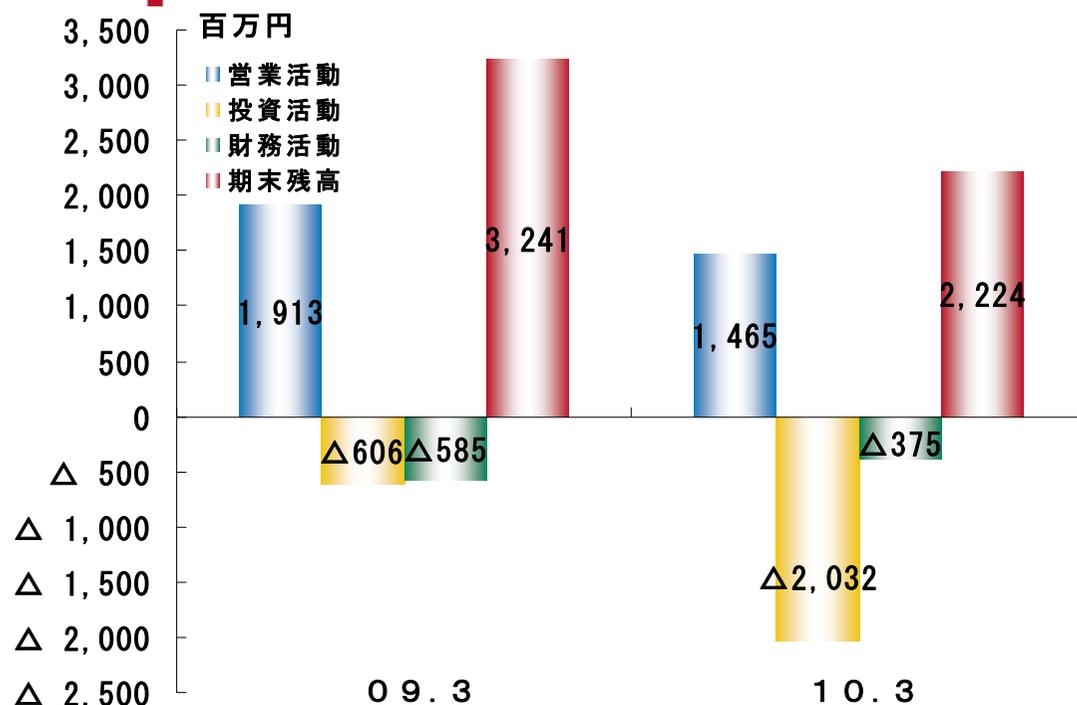
(単位 百万円)

但し、MATLAB業務移管に関する売上原価及び売上総利益を除く



[連結] キャッシュ・フロー

CYBERNET



キャッシュ・フローの概況

・ 営業活動によるキャッシュ・フロー

増加要因：税金等調整前当期純利益の計上
 売上債権の減少
 棚卸資産の減少
 減価償却費の増加

減少要因：仕入債務の減少
 未払費用の減少
 法人税等の支払

・ 投資活動によるキャッシュ・フロー

増加要因：有価証券も償還による収入
 貸付金の回収による収入

減少要因：新規連結子会社の取得による支出

・ 財務活動によるキャッシュ・フロー

減少要因：配当金の支払

営業活動

税金等調整前当期純利益	+ 2,264
減価償却費	+ 383
のれん償却額	+ 169
受取利息・配当金	△ 12
売上債権の増減額	+ 110
たな卸資産の増減額	+ 369
仕入債務の増減額	△ 236
未払費用の増減額	△ 186
未払消費税等の増減額	△ 57
賞与引当金の増減額	△ 178
退職給付引当金の増減額	△ 47
利息・配当金の受取額	+ 16
法人税等の支払額	△ 1,214

投資活動

新規連結子会社の取得による支出	△ 3,364
有形固定資産取得による支出	△ 57
無形固定資産取得による支出	△ 325
有価証券の償還による収入	+ 800
投資有価証券の償還による収入	+ 165
貸付金の回収による収入	+ 700

財務活動

配当金の支払額	△ 375
---------	-------

[連結] ソリューション別損益の概況

CYBERNET

09.3

(単位：百万円)

	CAEソリューションサービス			ITソリューションサービス			消去又は全社 実績	連結合計	
	実績	構成比	売上比	実績	構成比	売上比		実績	売上比
売上高	16,836	90.5%	100.0%	1,776	9.5%	100.0%	△2	18,610	100.0%
営業費用	12,398	—	73.6%	1,953	—	110.0%	1,640	15,993	85.9%
営業利益	4,437	—	26.4%	△177	—	—	△1,642	2,617	14.1%

10.3

(単位：百万円)

	CAEソリューションサービス			ITソリューションサービス			消去又は全社 実績	連結合計	
	実績	構成比	売上比	実績	構成比	売上比		実績	売上比
売上高	12,676	87.9%	100.0%	1,739	12.1%	100.0%	△4	14,411	100.0%
営業費用	9,767	—	77.1%	1,808	—	104.0%	1,371	12,947	89.8%
営業利益	2,909	—	22.9%	△69	—	—	△1,376	1,463	10.2%

CAEソリューション(売上高対前年比 24.7%減少)

- (1) 新規ライセンス販売は、第3四半期までの顧客の予算執行が凍結されたことにより低調。
- (2) 保守契約の更新は、第3四半期までは顧客の更新ライセンス数の見直し等により前年水準割れ。
- (3) エンジニアリングサービスは、顧客の研究委託予算がほぼ凍結され、製造業からの新規案件が急減。
原子力発電等のエネルギー関連企業の需要は旺盛。

ITソリューション(売上高対前年同期比 2.1%減少)

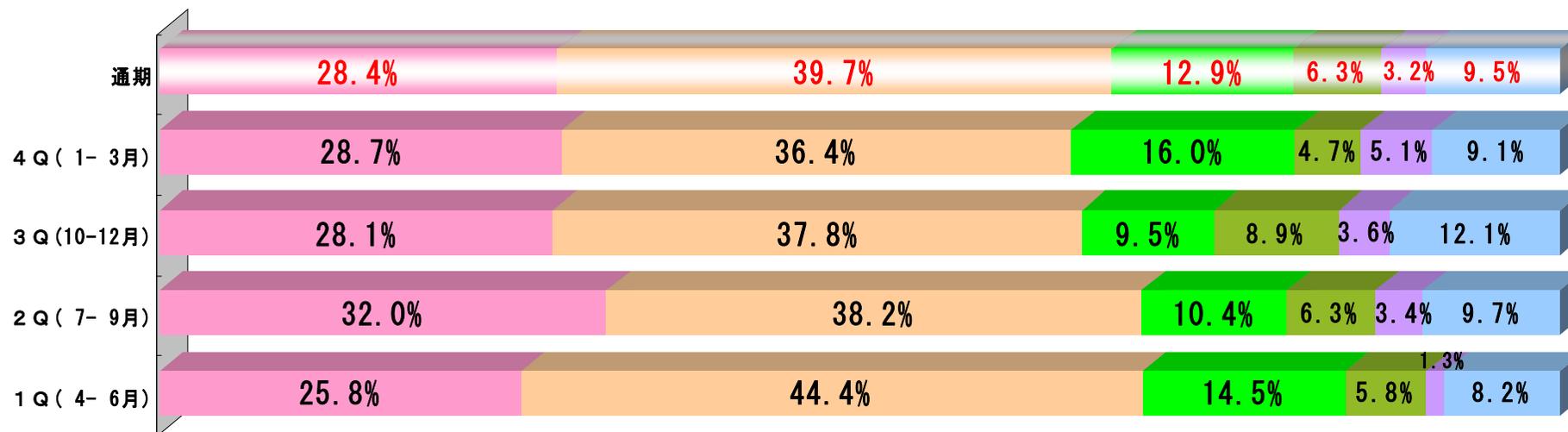
- (1) 主力であった端末エミュレーターの販売は低調でしたが、一方のIT資産管理ソフトウェアの販売は堅調。
- (2) ハードディスク暗号化ソフトウェアを中心としたセキュリティ関連商品は好調。

[国内] 応用分野別売上高シェア

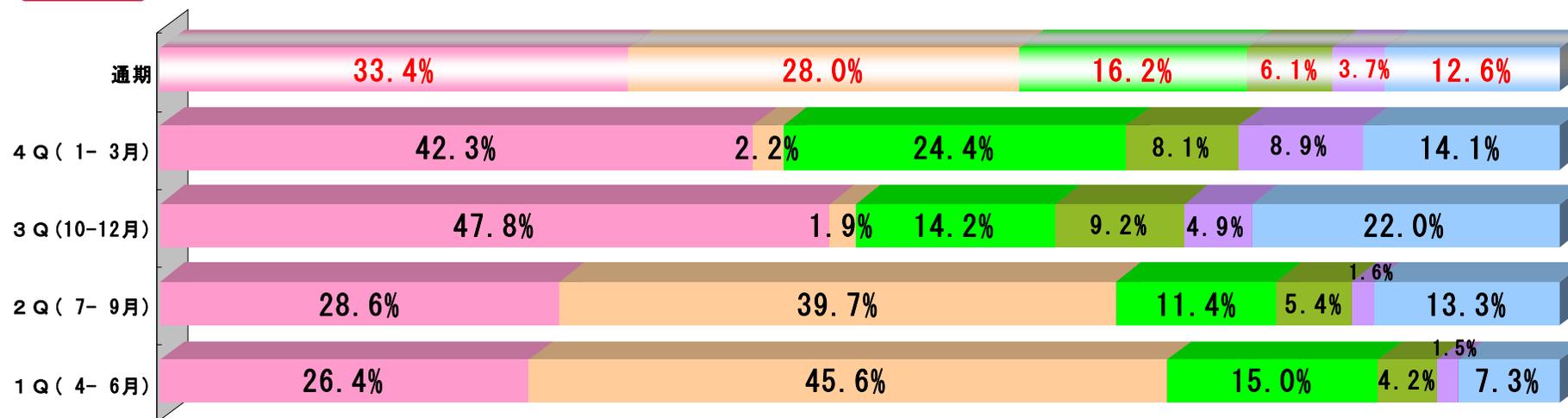
CYBERNET

09.3

■ 機械系 ■ 数値・制御・通信系 ■ 光学・照明系 ■ 回路設計系 ■ 新規及びその他CAE ■ ITソリューション



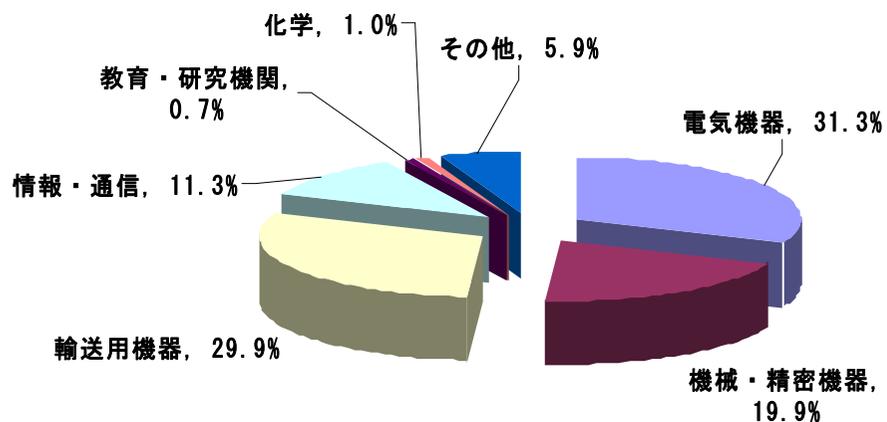
10.3



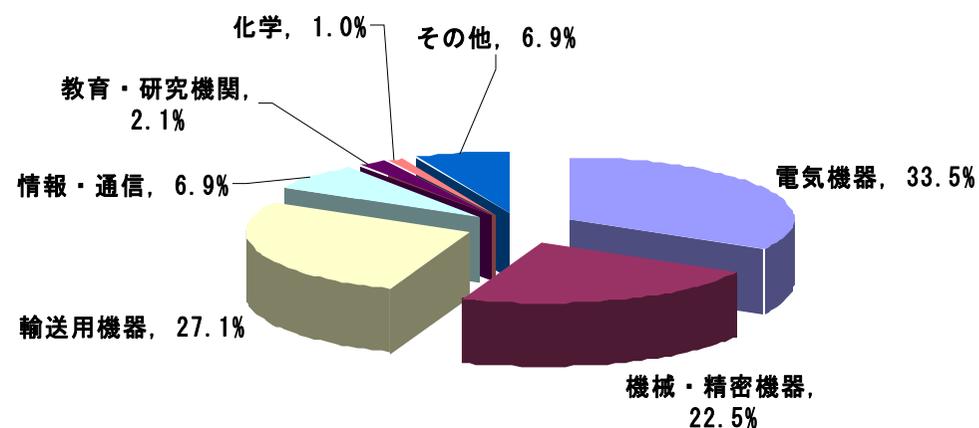
[国内] 業種別売上高シェア（上位50社）

CYBERNET

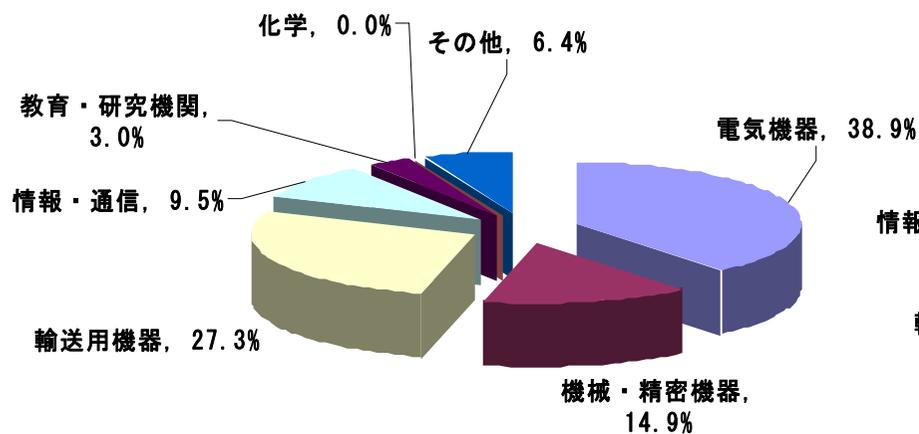
09.3/3Q (4-12月)



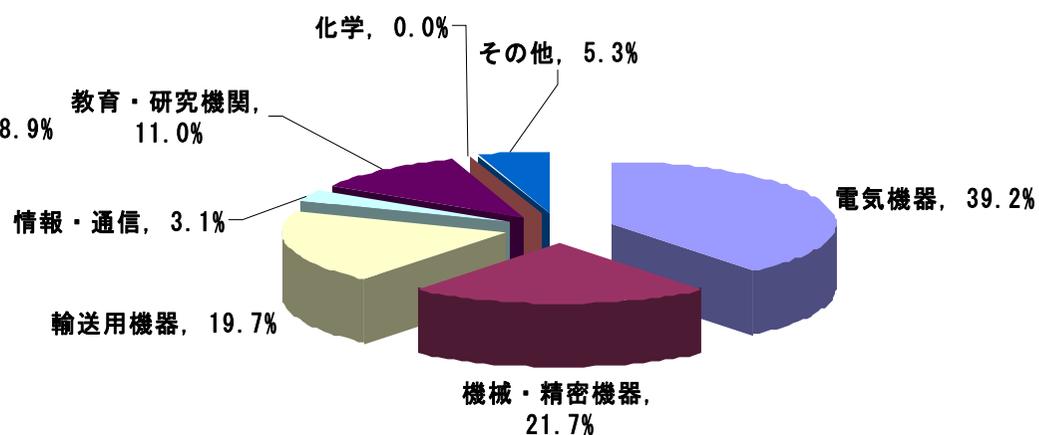
09.3 (4-3月)



10.3/3Q (4-12月)



10.3 (4-3月)

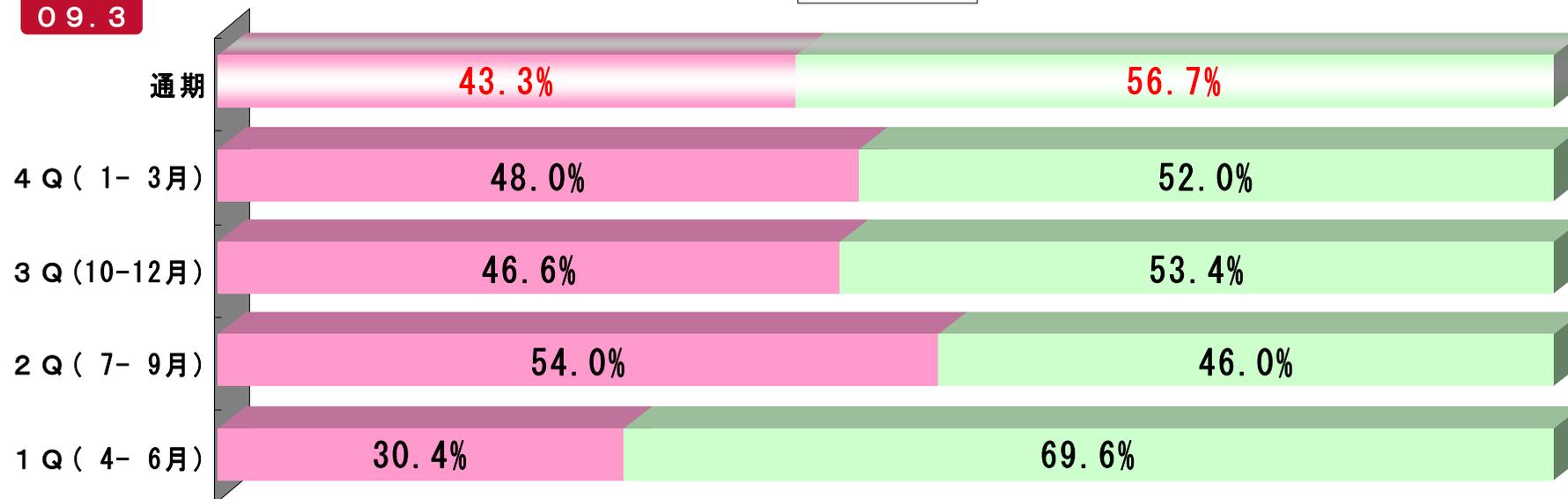


[連結] ライセンス契約別売上高シェア

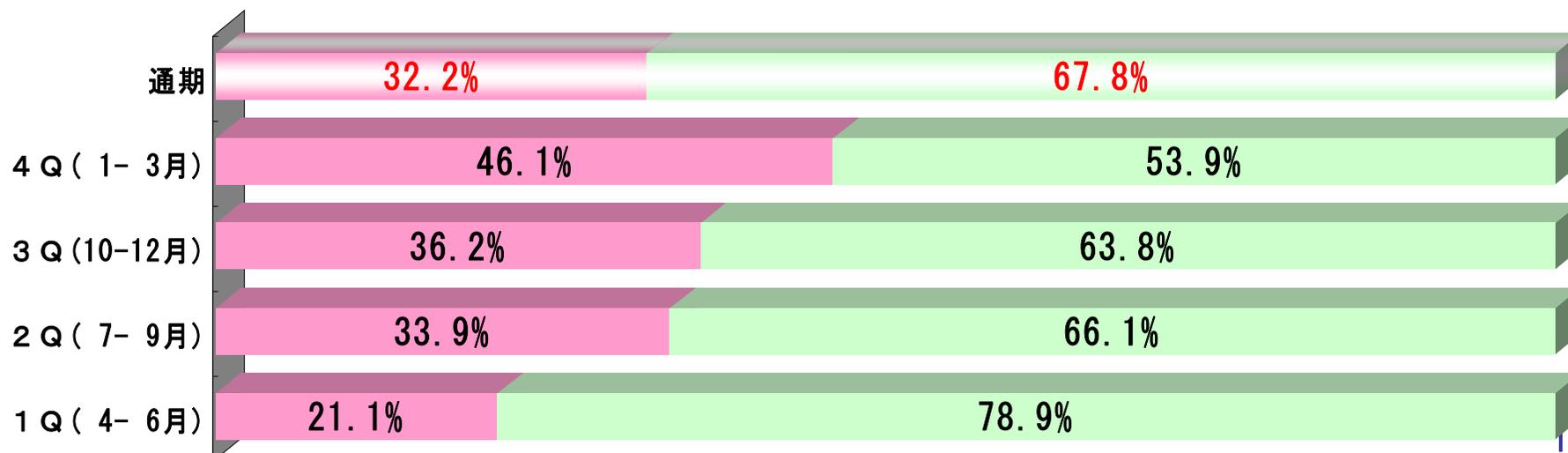
CYBERNET

09.3

■ 新規 ■ 更新



10.3



連結各社の決算業績

CYBERNET

単位：百万円

	売上高	前年比	営業利益	前年比	経常利益	前年比	当期純利益	前年比
サイバネット	12,123	72.3%	1,639	57.0%	1,741	61.7%	1,224	74.4%
計画値／計画比	13,127	92.4%	1,612	101.7%	1,617	107.7%	1,403	87.3%
ケイ・ジー・ティー	1,760	103.5%	△ 28	—	△ 26	—	△ 97	—
計画値／計画比	1,700	103.6%	20	—	20	—	16	—
Sigmatrrix	80	—	0	—	3	—	3	—
計画値／計画比	50	—	△ 21	—	△ 21	—	△ 21	—
Maplesoft	399	—	11	—	2	—	16	—
計画値／計画比	429	—	7	—	8	—	5	—

・海外連結子会社について

当社は、Sigmetrix社、Maplesoftを7月、9月に当社の100%子会社化しました。
 なお、子会社化に伴い、両社は決算期を12月に変更しております。
 両社の連結期間は次のとおりです。

Sigmatrrix社：2009年8月～12月（5ヶ月）

Maplesoft社：2009年9月～12月（4ヶ月）



中期経営計画について

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

基本方針

安定かつ継続的成長の実現を目指した強固な事業基盤の確立

代理店ビジネスリスクの低減

米国Sigmatix, L. L. C. (公差解析ソフトウェア開発会社) の子会社化 (7/2)
加国WATERLOO MAPLE INC. (数式処理ソフトウェア開発会社) の子会社化 (9/2)
キャッツ株式会社とモデルベース開発支援ツール開発のパートナー契約 (9/2)

経営効率の向上

完全子会社プラメディア社を吸収合併
(完全子会社ケイ・ジー・ティーを2011/5/1に吸収合併予定)
事業部門の発注・仕入業務を集約

次世代有力商品の早期立上げと主力化

CAD-CAEポイントツールの販売が年間を通じて堅調に推移
第4四半期以降、イノベーション支援ツールの引合い増加
第4四半期以降、システムLSIの上流設計・検証のEDAツールの大手顧客からの引合い及び受注増加

今後の中期経営計画について

CYBERNET

基本方針

安定かつ継続的成長の実現を目指した強固な事業基盤の確立

代理店ビジネスリスクの低減

主力開発元との関係強化（業務提携、長期契約等）
開発子会社との連携によるさらなる製品競争力強化及びグローバル販売網の構築
M&Aも視野に入れたエンジニアリングサービス事業の拡大
当社の強みである応用分野のCAEベンダーへの経営参画
中国子会社による自社製品の拡販

経営効率の向上

アジア圏子会社（中国子会社2社 台湾子会社1社）の再編も含めた経営効率の向上
全社機能最適化の推進（業務機能集約による業務効率化、コスト削減）

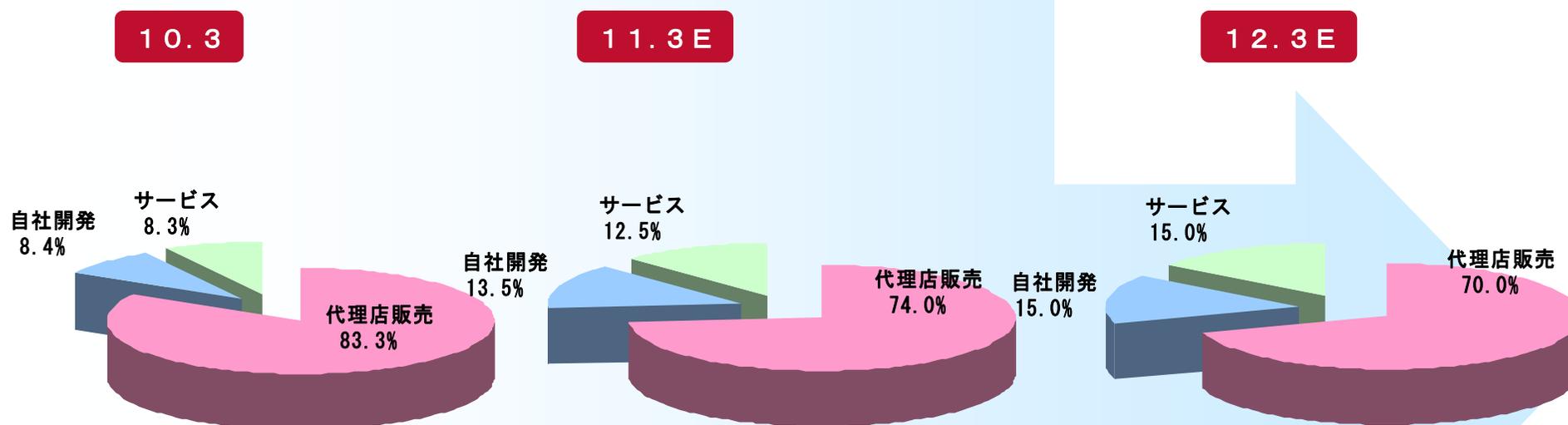
次世代有力プロダクトの早期立上げと主力化

第4四半期以降引合いが活発化したプロダクトの戦略的拡販
他の有力プロダクトの早期立上げに向けた活動の推進
当社グループ開発製品の拡販に向けたグローバル戦略及び製品競争力強化戦略の推進

事業別売上高推移予想

CYBERNET

自社開発製品、サービスの売上高比率を30%まで高める



※10.3 業務移管受託分（サービス）は含んでおりません。



2011年3月期の通期業績予想

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

2011年3月期__連結子会社

CYBERNET

- ◆ 2011年3月期の連結会計処理は、中国子会社を新たに加えて、以下のとおりとなります。

連結グループ

- サイバネットシステム株式会社
- 株式会社ケイ・ジー・ティー（4月のみ）
- Sigmetrix, L.L.C.
- WATERLOO MAPLE INC.
- 莎益博設計系統商貿（上海）有限公司

2011年3月期の業績予想

CYBERNET

[連 結]

(単位：百万円)

	10.3/2Q	10.3	11.3/2QE	売上比	前年比	11.3E	売上比	前年比
売上高	8,824	14,411	5,905	100.0%	66.9%	12,080	100.0%	83.8%
売上総利益	3,856	5,831	2,356	39.9%	61.1%	4,945	40.9%	84.8%
営業利益	1,597	1,463	8	0.1%	0.5%	272	2.3%	18.6%
経常利益	1,699	1,572	22	0.4%	1.3%	300	2.5%	19.1%
当期純利益	1,454	1,253	187	3.2%	12.9%	262	2.2%	20.9%

[個 別]

(単位：百万円)

	10.3/2Q	10.3	11.3/2QE	売上比	前年比	11.3E	売上比	前年比
売上高	7,934	12,123	5,134	100.0%	64.7%	10,500	100.0%	86.6%
売上総利益	3,637	5,069	1,959	38.2%	53.9%	4,076	38.8%	80.4%
営業利益	1,720	1,639	160	3.1%	9.3%	476	4.5%	29.0%
経常利益	1,824	1,741	172	3.4%	9.4%	500	4.8%	28.7%
当期純利益	1,536	1,224	339	6.6%	22.1%	482	4.6%	39.4%

業績予想について

- (1) 2011年3月期の業績予想における為替レートは95.0円/USDです。
- (2) 2011年3月期の為替ヘッジ状況：想定年間送金額の約50%相当分を平均90円台/USDで予約済みです。

各会社別売上高の推移

CYBERNET

2011.3期は、緩やかな回復基調を予想しております。



新連結及び新個別は、2010年3月期の売上から2009年6月を以って販売を終了したMATLABを除いたものです

2011年3月期の前年比

	上期	下期	通期
連結	66.9%	110.5%	83.8%
個別	64.7%	128.1%	86.6%
新連結	114.6%	110.5%	112.5%
新個別	120.5%	128.1%	124.3%

応用分野別の今期の取り組みについて

CYBERNET

CAEソリューション

機械系

- ・ 投資が回復基調の自動車及びそのサプライヤー企業並びに関連企業に対するソリューション営業の推進
- ・ 需要の高い熱流体解析ツールの営業体制強化
- ・ 機械系自社製品のANSYS（アンシス）をベースとした解析モジュール化への活動推進

制御系

- ・ 開発子会社と連携を強化し、製品機能の強化
- ・ モデルベース開発におけるパートナー戦略及びパートナー開拓の推進

光学系

- ・ LEDを利用した一般照明評価の重要性の高まりによる設計ツールの既存ユーザーへの拡販及び新規顧客の開拓推進
- ・ LED測定システムの提案力強化ならびに新規顧客開拓による拡販

回路設計系

- ・ 電子回路及び基板設計ツールなどの単体販売から設計開発統合環境向上に向けた提案によるビジネスの拡大

新規およびその他

- ・ 引き合いの増えた商品のさらなる拡販
- ・ 他の独占販売権商品の早期立上げ活動を推進（エンジニアリングサービス）
- ・ 応用分野事業部の営業との連携による案件の掘り起こし及び受注増に向けた活動の推進

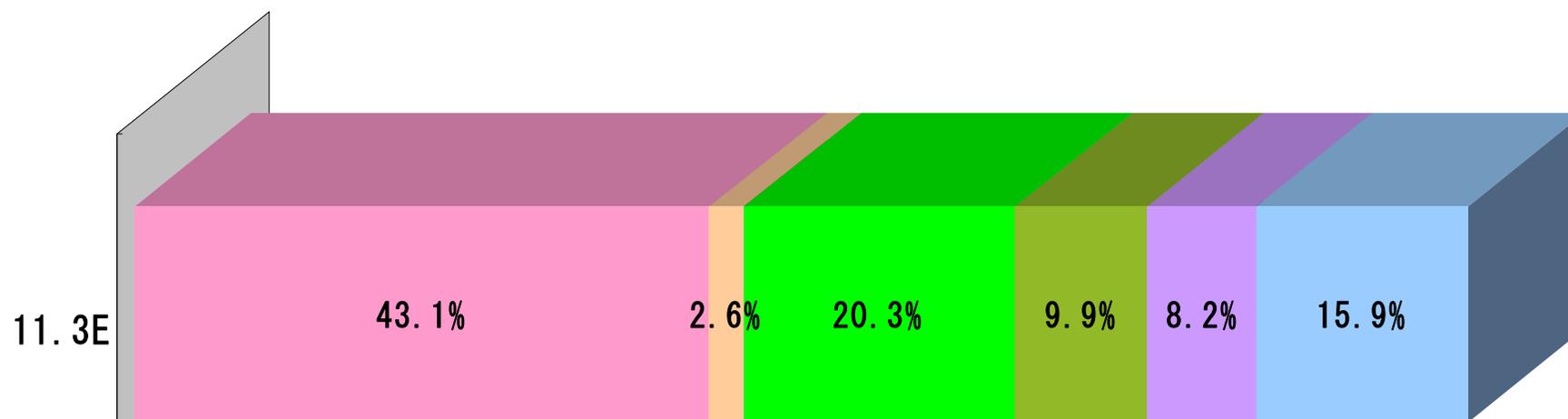
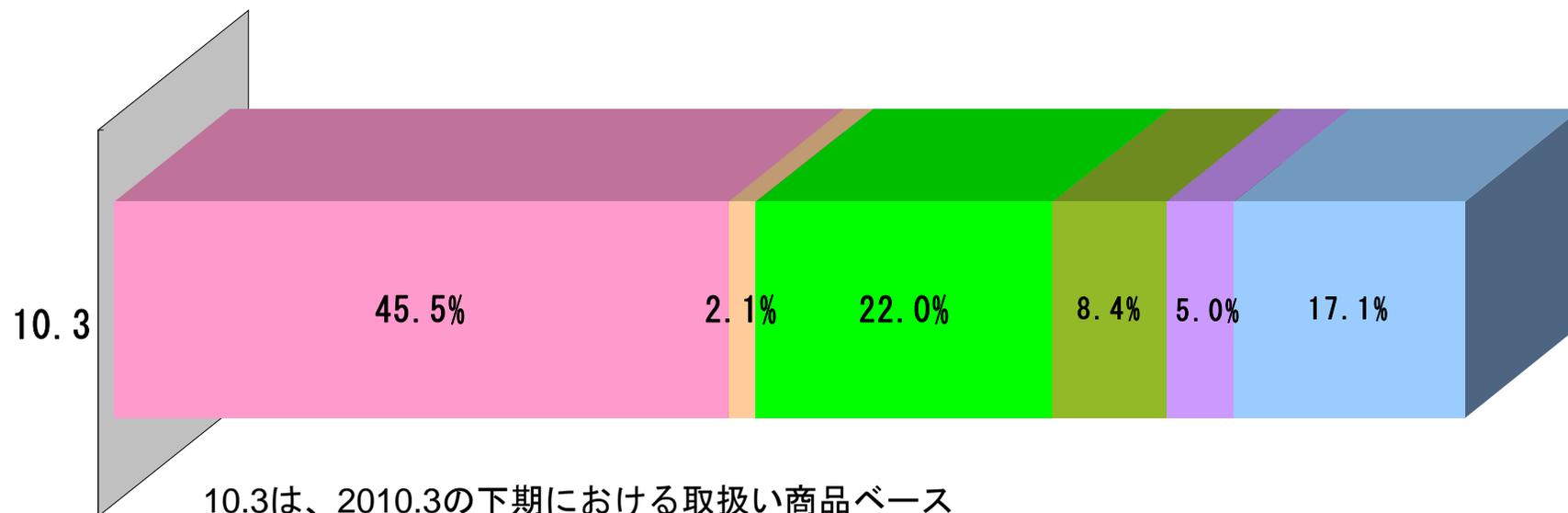
ITソリューション

- ・ KGTとの事業統合によるリソース再配置による業務効率及び相互顧客に対する営業強化
- ・ 既存の引合いの高いセキュリティ商品のさらなる拡販及び新規セキュリティ商品の拡販

国内応用分野別売上高シェア見通し

CYBERNET

■ 機械系 ■ 数値・制御・通信系 ■ 光学・照明系 ■ 回路設計系 ■ 新規及びその他CAE ■ ITソリューション



2011年3月期の配当予想

CYBERNET

単位：円

	10.3	11.3E		
	年間(実績)	中間(予想)	期末(予想)	年間(予想)
1株当たり配当額	1,400	130	130	260
1株当たり当期純利益(連結)	3,996.56	—	—	835.50
配当性向	35.0%	—	—	31.1%

2010年3月期末現在：発行済株式数 324,000株
自己株式数 10,417株

- ◆ 2011年3月期の業績予想は、2009年6月を以って当社の主力商品の販売を終了したことにより、収益が減少し、1株当たり当期純利益を上表のとおり予想しております。
- ◆ 2011年3月期の配当予想は、安定配当には及びませんが、当社は年間配当性向30%を基本として、業績に連動した配当を実施いたします。



参考資料

(2010年3月期の個別業績情報等)

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET



2010年3月期の個別業績情報

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

会社概況

CYBERNET

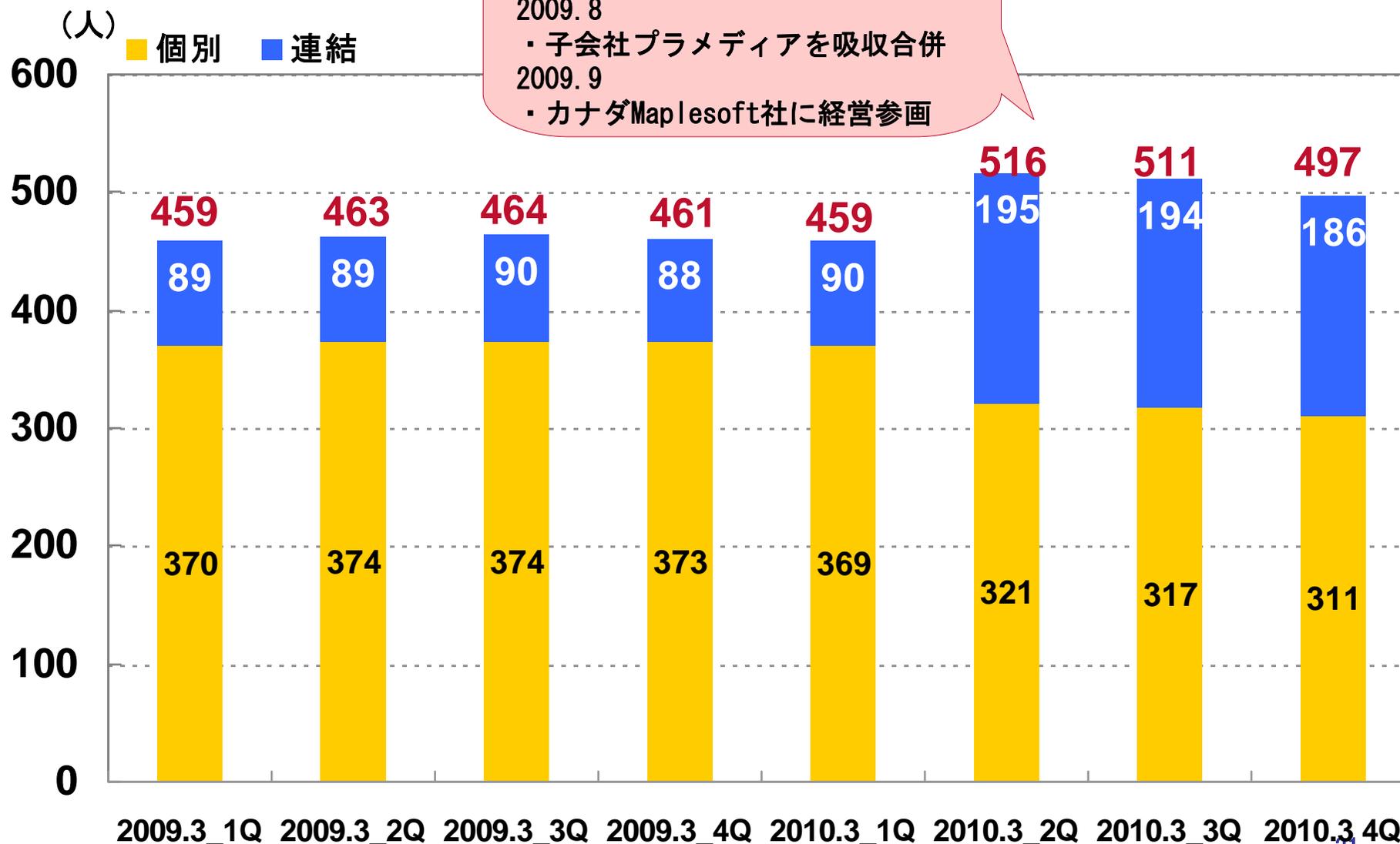
- ◆ 名称 : サイバネットシステム株式会社 (東証第一部 4312)
Cybernet Systems Co., Ltd.
- ◆ 本社 : 東京都千代田区神田練塀町3
- ◆ 支社 : 西日本支社 (大阪)、中部支社 (名古屋)
- ◆ 設立 : 1985年4月17日
- ◆ 資本金 : 995百万円
- ◆ 社員数 : 2010年3月31日現在
連結 497名
個別 311名
- ◆ 事業内容 : CAEソリューション及びITソリューションサービスの提供、
各種コンサルティングの提供
- ◆ 子会社 : 連結 (株)ケイ・ジー・ティー
Sigmetrix, L.L.C. (米国テキサス州)
WATERLOO MAPLE INC. (カナダオンタリオ州)
Cybernet Systems Holdings U.S. Inc. (特定目的会社)
CYBERNET HOLDINGS CANADA, INC. (特定目的会社)
非連結 西希安工程模擬軟件(上海)有限公司 (略称: CCA)
莎益博設計系統商貿(上海)有限公司 (略称: CCS)
思渤科技股份(台湾)有限公司 (略称: CST)

CAEとは

Computer Aided Engineeringの略で、コンピュータによる工学支援のことをいい、コンピュータ上で仮想設計し、仮想実験すること。

社員数推移

CYBERNET



[個別] 業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	09.3		10.3				
	実績	売上比	実績	売上比	前年比	計画	計画比
売上高	16,765	100.0%	12,123	100.0%	74.3%	13,127	92.4%
売上総利益	7,476	44.6%	5,069	41.8%	67.8%	5,946	85.3%
営業利益	2,878	17.2%	1,639	13.5%	57.0%	1,612	101.7%
経常利益	2,823	16.8%	1,741	14.4%	61.7%	1,617	107.7%
当期純利益	1,645	9.8%	1,224	10.1%	74.4%	1,403	87.3%

[個別] サービス費用

CYBERNET

(単位：百万円)

	09.3	10.3	増減	前年同期比	売上比
労 務 費	1,053	912	△141	86.6%	7.5%
外 注 制 作 費	97	84	△13	86.4%	0.7%
通 信 費	22	11	△10	52.6%	0.1%
旅 費 交 通 費	81	52	△28	65.1%	0.4%
備 品 消 耗 品 費	8	4	△4	50.5%	0.0%
地 代 家 賃	207	198	△9	95.6%	1.6%
電 算 機 等 保 守 料	4	3	△1	67.2%	0.0%
減 価 償 却 費	19	22	2	113.8%	0.2%
業 務 委 託 費	71	44	△26	63.2%	0.4%
支 払 手 数 料	34	13	△20	38.6%	0.1%
そ の 他 の 経 費	33	21	△11	64.7%	0.2%
合 計	1,633	1,369	△264	83.8%	11.3%

[個別] 販売費及び一般管理費

CYBERNET

(単位：百万円)

	09.3	10.3	増減	前年比	売上比
人件費	2,135	1,745	△390	81.7%	14.4%
通信費	158	120	△38	75.9%	1.0%
旅費交通費	225	131	△93	58.3%	1.1%
備品消耗品費	74	17	△57	22.9%	0.1%
募集採用費	39	5	△34	12.9%	0.0%
教育研修費	44	4	△39	10.6%	0.0%
地代家賃	480	400	△79	83.4%	3.3%
電算機等保守料	56	52	△4	92.9%	0.4%
減価償却費	205	181	△24	88.2%	1.5%
のれん償却費	47	47	-	100.0%	0.4%
広告宣伝費	440	181	△259	41.1%	1.5%
業務委託費	309	158	△150	51.4%	1.3%
支払手数料	210	224	14	106.8%	1.9%
その他の経費	169	160	△9	94.5%	1.3%
合計	4,597	3,430	△1,166	74.6%	28.3%



中期経営計画について

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

ビジネスモデルの変革について

CYBERNET

ディストリビュータビジネスからソリューションビジネスへの変革

国内・海外のお客様

- CAEツール
 - ITツール
 - ものづくり支援ツール
 - 教育支援
 - コンサルティング
 - 受託開発、受託解析
- 多彩なソリューションの組み合わせで課題を解決！

サイバネットグループ

国内グループ

連携

アジア地区販売代理店

既存開発元との関係強化(業務・資本提携・M&A)

ソリューションツール開発元

子会社化

自社開発製品

こんな課題が・・・

- ・ 製品サイクル短縮化
- ・ 環境負荷低減
- ・ 製品原価低減
- ・ 製品機能の高度化、複雑化、電子化に向けた研究
- ・ 製品開発環境の再構築

サイバネットのミッション1

- ・ ライセンス販売、技術サポートの提供
- ・ **だけではなく**
- ・ お客様の抱えている課題を解決するソリューションを拡充

サイバネットのミッション2

- 既存開発元との関係強化
- および新規開発元を拡充
- ↓
- ソリューション力向上

中期経営計画における強固な事業基盤確立に向けた 当期の重点施策

CYBERNET

代理店ビジネスリスクの低減

- ・ 既存の開発元との関係強化（複数年契約、資本提携等）
- ・ 代理店ビジネス比率の見直し（サービス収入、自社開発製品販売の比率向上）

経営効率の向上

- ・ グループ力発揮／利益重視経営の実践
富士ソフトグループ、当社グループのシナジー実現への取組み
- ・ 社内経営組織統合
組織統合による経営効率化
- ・ コスト抑制のための抜本的な取組み（全社的費用削減活動の推進）

新規商品の早期主力化

- ・ 年商5億円規模の商品の発掘・育成

Maplesoft社について（連結子会社）

CYBERNET

- ◆ 正式社名 : WATERLOO MAPLE INC.
- ◆ 本社所在地 : カナダ オンタリオ州
- ◆ 設立年月 : 1988年4月
- ◆ 代表者 : CEO Jim Cooper
- ◆ 従業員 : 102名（開発部隊が半数）
- ◆ 事業内容 : 数式処理ソフトウェア「Maple」、
複合物理モデリング環境「MapleSim」の
開発、販売、サポート
- ◆ 当社との関係 :
 - ・ 1991年より、販売代理店契約に基づき
同社商品を国内で販売。
 - ・ 中国及び台湾の子会社でも販売。
- ◆ 戦略 :
 - 制御系システム開発（Model Based Development）において、
MATLABユーザへの付加価値提供。
 - コントローラーの設計 : MATLAB
 - プラントモデルの設計 : MapleSim
 - 制御システムシミュレーション : MapleSim、MATLAB
 - 組み込み／実装 : ZIPC関連（キャッツ社製品）
 - RP／HILS : Speedgoat ※dSPACE
- ◆ 買収金額 : 約30億円
- ◆ 売上目標 : 5年後に30億円

※現在は当社取扱い商品ではございません。

Sigmatrrix社について（連結子会社）

CYBERNET

- ◆ 正式社名 : Sigmetrix, L. L. C.
- ◆ 本社所在地 : 米国 テキサス州
- ◆ 設立年月 : 1999年 8 月
- ◆ 代表者 : CEO Tim Bogard
- ◆ 従業員 : 12名
- ◆ 事業内容 :
 - ・ 三次元公差解析ツール「CETOL 6σ」の開発、販売
 - ・ 公差に関するコンサルティングサービス
- ◆ 当社との関係 :
 - 2007年より販売代理店契約に基づき同社製品を国内で販売開始。
SolidWorks版の開発委託、国内におけるSolidWorks版の総代理店権取得。
 - 2009年にアジアにおける総代理店契約に基づき中国及び台湾の子会社でも販売開始。
- ◆ 戦略 :
 - 日本の顧客の声を最大限に反映させた機能追加
 - 「Easy of Use」の追求
 - 最先端アルゴリズムを組み入れた、高精度かつ高速性の追求
 - 主要3D CADとのダイレクトインターフェースの構築
 - ポテンシャルの高い中国市場での拡販
- ◆ 買収金額 : 約 3 億円
- ◆ 売上目標 : 5 年後に 1 0 億円

キャッツ社について（パートナー企業）

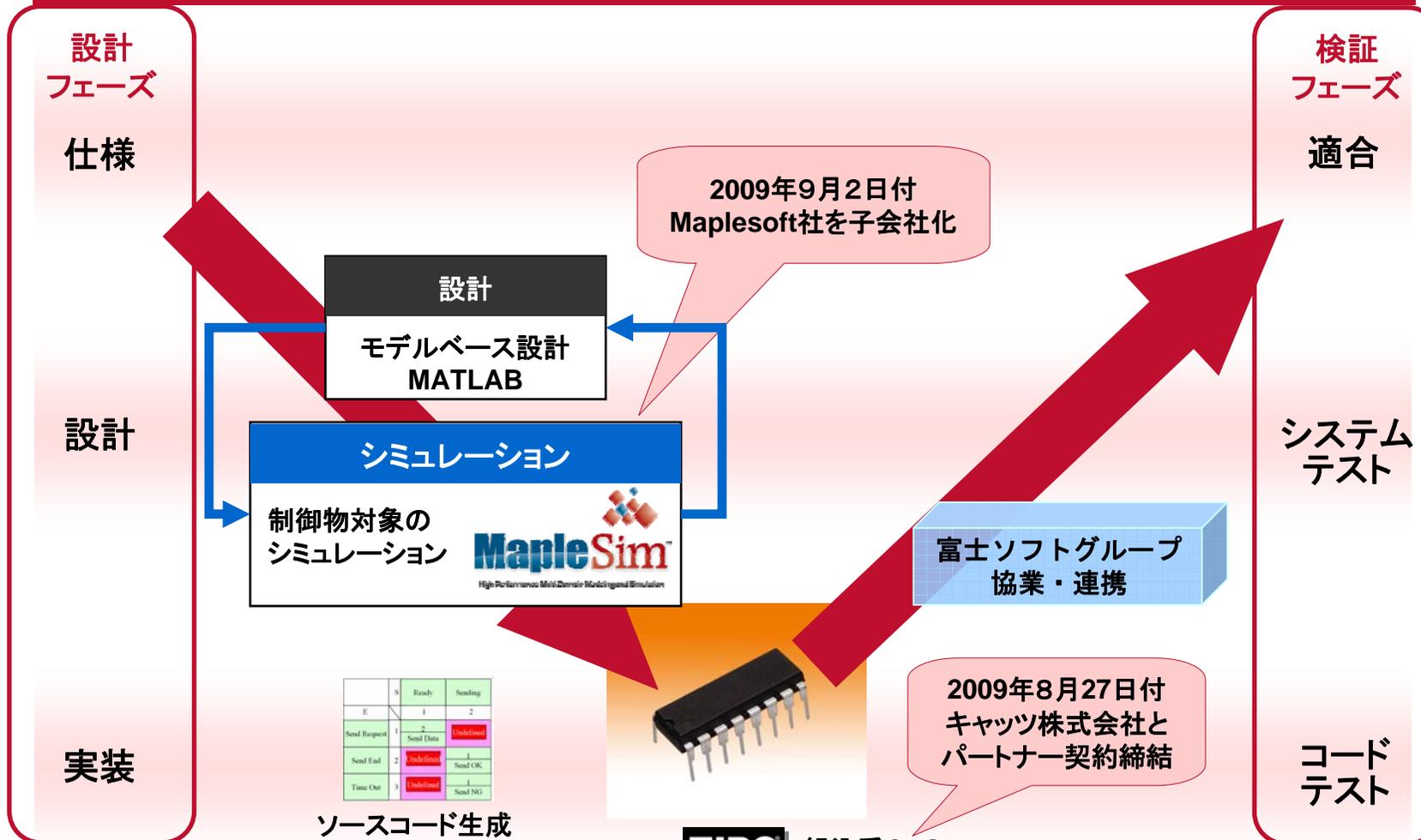
CYBERNET

- ◆ 正式社名 : キャッツ株式会社
- ◆ 本社所在地 : 神奈川県 横浜市
- ◆ 設立年月 : 1973年11月
- ◆ 代表者 : 代表取締役社長 清成 友晴
- ◆ 事業内容 :
 - ・ ソフトウェア開発支援ツール(CASEツール)の開発および販売、コンサルティング
 - ・ 組み込みシステム開発、各種ソフトウェア受託開発他
- ◆ 当社との関係 :
 - 2009年にモデルベース開発支援ツールの開発とソリューション事業展開においてパートナー契約締結

モデルベース開発における取組み

CYBERNET

各フェーズにおけるツールを拡充し、ツールチェーン構築



参考: <http://www.mathworks.com/company/newsletters/digest/2006/mar/measuringprod.html>

■ 広報室

住 所	〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3
T E L	03-5297-3066
F A X	03-5297-3609
E - M A I L	irquery@cybernet.co.jp
W e b サ イ ト	http://www.cybernet.co.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものです。その安全性を保証するものではありません。また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。

記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET